

## 2 廃棄物・リサイクルの状況

### (1) 一般廃棄物

一般廃棄物の総排出量（平成 21 年度）は、人口規模の大きい愛知県が 2,669 千 t と最も多く、次いで岐阜県が 736 千 t、長野県が 699 千 t、三重県が 680 千 t、石川県が 431 千 t、富山県が 389 千 t、福井県が 290 千 t となっています。また、1 人 1 日当たり排出量（平成 21 年度）では、石川県が 1,013 g/人・日、次いで愛知県が 1,010 g/人・日、三重県が 1,000 g/人・日と全国平均（994 g/人・日）を上回っていますが、その他の県は長野県 881 g/人・日、福井県 978 g/人・日、富山県 969 g/人・日、岐阜県 991 g/人・日と全国平均を下回っています。これを前年度と比較すると、全国平均では 3.8%減となっている中で、石川県が 7.8%減、次いで愛知県が 4.5%減、三重県が 4.1%減、富山県が 4.0%減、長野県が 2.9%減、岐阜県が 2.2%減、福井県が 1.2%減といずれも減少しています。

一般廃棄物の最終処分量（平成 21 年度）については、平成 16 年と比較した減少率を見ると、いずれも減少していますが、三重県（46.7%減）、福井県（44.4%減）を除く 5 県では全国平均（37.3%減）を下回っています。一般廃棄物最終処分場の 1 人当たり残余容量（平成 21 年度）は、愛知県が特に低く 0.4m<sup>3</sup>/人となっており、長野県で 0.6m<sup>3</sup>/人で、富山県、福井県で 0.7m<sup>3</sup>/人と、全国平均（0.91m<sup>3</sup>/人）以下となっています。

一般廃棄物のリサイクル率（平成 21 年度）は、三重県が 30.1%と高くなっています。次いで長野県が 24.7%、岐阜県が 22.9%、愛知県が 23.5%と全国平均（20.5%）を上回っています。

### (2) 産業廃棄物

産業廃棄物の総排出量（平成 20 年度）は、一般廃棄物と同様に愛知県が 21,680 千 t と最も多く、三重県が 9,663 千 t、富山県が 5,339 千 t、岐阜県が 4,923 千 t と続いています。平成 20 年度と平成 15 年度を比較した増減率では、三重県で 28.1%増加しているのを筆頭に、愛知県で 19.7%、富山県で 6.5%増加するなど、全国平均（1.9%減）に比べて増加している県があります。

平成 21 年度に新たに確認された産業廃棄物の不法投棄事案は、長野県で 1 件 9,220 t、愛知県で 5 件 540 t、三重県で 5 件 393 t、福井県で 8 件 357 t、石川県で 4 件 88 t でした。平成 21 年度末時点の不法投棄の残存量は、三重県で 1,865 千 t と多くなっています。次いで福井県 898 千 t、岐阜県 707 千 t、愛知県 474 千 t となっています。